

国際ベビー・ヤング用品見本市 2012

2012年9月13日(木)～16日(日)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

-ファイナルレポート-

Kind + Jugend 国際ベビー・ヤング用品見本市はベビー・ヤング用品業界の国際見本市としてのポジションを確立

- 世界各国の業界関係者がケルンに集結
- 103カ国から21000万人以上の専門バイヤーが来場
- 46カ国から938社が出展、展示面積10万㎡
- 出展企業、ビジターとも良好な雰囲気

国際ベビー・ヤング用品見本市はベビー・ヤング用品業界で最も重要な見本市として、その位置づけをさらに強固なものとし、記録的な年となった昨年同様に全般的な成功を収めて幕を閉じました。世界103カ国から2万1000人以上の専門バイヤーが来場し、そのうち海外からの割合は70%以上でした。10万㎡に及ぶ展示スペースにはベビー・ヤング用品業界のあらゆるセグメントから938社が出展し、業界のトレンドや新製品を専門バイヤーに紹介しました。ケルン見本市会社のカタリナ・ハマ副社長は、「国際ベビー・ヤング用品見本市は、毎年開催される業界のトップイベントです。」と、きわめて満足な様子でした。ハマ副社長は、「これほど包括的に市場全体を見渡せる展示内容は世界でも類例がありません。出展企業や来場者の数が多いことは、国際ベビー・ヤング用品見本市がこの業界のプロにとって商品のオーダー、さまざまな商談や情報交換の場として欠かせない見本市になっていることを示しています。」と述べました。国際ベビー・ヤング用品見本市の展示分野には、子供用家具、チャイルドシート、テキスタイル製品、ベビーカー、ベビーケア用品、おもちゃ、ベビー・子供服、マタニティウェアなど多彩な商品が含まれています。

外国からの専門バイヤーの大幅増加

国際ベビー・ヤング用品見本市の国際的位置づけは、専門バイヤーの国別データにも表れています。来場者の70%以上が外国からの来訪者で、今年は特に外国からのビジターが大幅に増加しました。北米(+15.7%)、アジア(+14.7%)、オーストラリア／オセアニア(+7.6%)、アフリカ(+7%)などです。会場で行われた来場者アンケートによると、国際ベビー・ヤング用品見本市は業界で最も重要なビジネスプラットフォームであるということを裏付けるものでした。専門バイヤーの約90%が親しい企業に国際ベビー・ヤング用品見本市を推薦するとしています。

業界における重要なビジネス基盤

国際ベビー・ヤング用品見本市の出展企業の構造は世界でも類例のないものです。業界の主要なプレーヤーが全て一カ所に集結するのです。単独出展のほかに2012年はアメリカ、台湾、中国、オーストラリアなどから多くの企業がグループで参加しました。これに加えて、エストニア、ハンガリー、スロバキア、インドネシアなどから新しい出展企業を獲得することができました。国際ベビー・ヤング用品見本市は、世界の卸売業者、トップバイヤー、中小企業のバイヤーなどターゲットとなる全てのビジターにアプローチする事が可能な世界で唯一のベビー・ヤング用品の見本市です。

展示ブースでは効率的で中身の濃い商談が行われ、来訪者も多く、出展企業では良好な雰囲気でした。Baby Product Association (BPA)(イギリス)のマネージング・ディレクター、ロバート・アンスロー氏は見本市の成果にとっても満足で「BPAがイギリス・パピリオンという形で国際ベビー・ヤング用品見本市に参加するのは今年で4回目ですが、参加企業の関心はますます高くなっています。今回の出展企業数は50社で、そのほとんどが素晴らしい成果が出たとしています。BPAネットワークキングでも、見本市の初日から200人以上の来場者と活発な意見交換を行いました」としています。また、Spanish Association for Childhood Products(ASEPRI)(スペイン)のディレクター、ロレス・セグラ氏も、「2011年の成功をベースにASEPRIは34のスペイン企業とともに再び参加しました。この2年の間にスペインの子供服、子供用品メーカーは輸出を50%伸ばす事ができました。国際ベビー・ヤング用品見本市は子供用品の世界市場において必要不可欠な存在です」と述べました。また、EK/サービス・グループの「ファミリー」事業部長アヒム・レベニヒ氏は「EK/サービス・グループにとって国際ベビー・ヤング用品見本市は理想的なコミュニケーションの場です。業界や業界パートナーの動向をこれほど幅広く概観できる機会は他にありません。製品を積極的に販売する以外に私たちはこの見本市を当社のメンバー企業や業界各社との情報交換の場としても利用しています」と述べています。

最高レベルの併催イベント

2012年国際ベビー・ヤング用品見本市は併催プログラムの2つのハイライトによって、さらに完成度の高いものになりました。「Kids Fashion Show」ではランウェイ上でも客席でも、最高の笑顔が見られました。見本市期間中の3日間にわたり、34人の子供モデルがトップブランドの最新コレクションを紹介しました。Armani Junior、Junior Gaultier、Boss、Simonetta、Aston Martin、Roberto Cavalli Juniorなどのブランドです。子供ファッションは、ケルン見本市会場で毎年来場者の人気を集めるプログラムとしてそのポジションを確立しました。

メッセの初日に優れた製品開発に対して授与される「Innovation Award」は、ベビー・ヤング用品業界でその存在を確立し、国際市場において重要な品質の証として評価されています。今年は31カ国から169の企業が217の製品を出品し、これまで最高の応募数となりました。

Innovation Award 2012 受賞者

World of Moving Baby: Kudu, PLAY S.A. (スペイン)

World of Travelling Baby: CYBEX Sirona, CYBEX GmbH (ドイツ)

World of Moving Baby & Travelling Baby Accessories: AIR TRAVELLER, Deryan B.V. (オランダ)

World of Baby Safety at Home: Video Baby Monitor, BabyPing c/o Y-cam (イギリス)

World of Baby Toys: Wishbone Flip, Wishbone Design Studio (ニュージーランド)

World of Baby Textiles: Hamac Swimsuit 2012, Génération Plume SAS (フランス)

World of Baby Care: Anti-colic bottle, Nûby New Valmar (ベルギー)

World of Baby Furniture: Bednest (イギリス, オランダ)

国際ベビー・ヤング用品見本市 2012 データ

- 総展示面積 : 94,200 m²
- 出展者数 : 46 カ国 938 社 (うち 761 社、80%が外国企業。ドイツ企業は 177 社)
- 来場者数 : 103 カ国 21,000 人 (うち外国人の比率 70%)

今回の国際ベビー・ヤング用品見本市は、2013 年 9 月 19 日(木)～22 日(日)にケルンメッセ会場で開催されます。

国際ベビー・ヤング用品見本市に関するお問い合わせは:

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6 恵比寿ISビル5F

Tel: 03-5793-7770 / Fax: 03-5793-7771

e-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp